



ブラジル三菱東京UFJ銀行 DAILY MARKET REPORT

1. Market Rate

			3月24日	3月25日	3月28日	3月29日	3月30日	Net Chg
Forex	USD/REAL	Spot	1,6570	1,6590	1,6620	1,6520	1,6290	-0,0230
	USD/YEN	Spot	81,05	81,35	81,71	82,48	82,91	+0,43
Swap	EURO/USD	Spot	1,4154	1,4084	1,4081	1,4111	1,4128	+0,0017
	REAL/YEN	Spot	48,91	49,04	49,16	49,93	50,90	+0,97
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	2,64	2,74	2,85	2,58	2,56	-0,02
		1Year(p.a.)	2,64	2,68	2,80	2,69	2,62	-0,07
Stock	Real Interest	6MTH(p.a.)	12,11	12,13	12,09	12,13	12,02	-0,11
		1Year(p.a.)	12,36	12,39	12,36	12,42	12,31	-0,11
Stock	Bovespa		67.532,97	67.765,94	67.192,82	67.418,76	67.997,06	+578,30
Bond	EMBI+(bp)		170,00	169,00	168,00	166,00	169,00	+3,00
	Global 40		135,100	135,100	134,700	134,750	134,7000	-0,0500

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



2. 市況、トピックス (As of mar-30)

【午後にかけレアル急伸、節目 1.65 を突破】

本日の為替相場は U\$1=R\$1.6420 にてオープン。堅調な海外株式市場の流れを受けて投資家心理は改善、レアルは堅調な寄り付き。朝方発表された当地インフレ指数(IGP-M)は予想をやや下回ったものの相場への影響は限定的。一方、米 ADP 雇用統計においては雇用者数の増加が示されたことで米国景気に対する楽観的な見方が広がり、レアルはその後じり高に 1.64 を突破。次いで、大口資本取引と見られる旺盛な買いが入るとレアルはストップロスを巻き込みながら急速に上値を拡大、一時は 1.62 台後半へ上昇。しかし中銀がドル買いに相当するスワップ取引を予告すると 1.63 台半ばへ後退する等、荒い値動きとなった。引けにかけては再びレアル優勢の展開となり、結局 U\$1=R\$1.6290 にてクローズ。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。